



株式会社サンケイビル
会社案内 2024-2025

次世代につながる新しい価値を

サンケイビルは、フジ・メディア・ホールディングスの基幹会社として、
首都圏・関西圏を中心にオフィス、住宅、ホテル、物流施設など多様なアセットの開発に取り組んでおり、
北海道から沖縄、さらに海外まで事業エリアを拡げています。

2024年6月には、神戸須磨シーワールド・神戸須磨シーワールドホテルが開業を迎えました。
これは、メディア系デベロッパーとしての当社の強みを活かしたプロジェクトであり、
須磨海浜水族園が長年にわたり果たしてきた、
社会教育・自然保護・調査研究といった役割を受け継ぐとともに、
大人も子どももワクワクできる、これからも地域の皆さまに愛される水族館を目指してまいります。
私たちは、建物をつくるだけでなく、その場所ならではの過ごし方や価値ある体験を提案し、
未来を描く新たなカルチャーを育んでいきます。

今後も、次世代に繋がる新しい価値を生み出すために、
堅実な事業基盤と耐久性の高い組織作りを進め、新しいビジネスチャンスへも果敢に挑戦し、
サステナブルな社会の実現と当社の持続的成長を目指してまいります。

代表取締役社長CEO

飯島 一 暢
Kazunobu Iijima

CONTENTS

- 1 社長メッセージ
- 3 私たちの強み
- 5 事業概要
- 7 サステナビリティ
- 9 ピックアップ プロジェクト
- 11 ビル事業
- 17 住宅事業
- 23 ホテルリゾート事業
- 27 シニア事業
- 29 物流事業
- 31 海外事業
- 32 その他の事業
- 33 会社情報

都市開発×メディアグループ。そこには、無限の可能性

グループ会社のコンテンツ、
企画力を活かして、
施設やエリアを活性化する。



DEVELO



劇場、水族館など
多彩なエンターテインメントで、
お客様にワクワクを届ける。



A

テクノロジーを活用して、
快適な暮らしや
新しいワークスタイルを提案する。



が広がっています。

TV、ラジオ、インターネットを
横断するメディアミックス戦略で、
ブランドを育てる。



PMENT



施設のシンボルとなる
アート作品で、
空間をプロデュースする。



世界のトレンド、
旬な情報をキャッチして、
都市開発にフィードバックする。

サンケイビルは、放送局やコンテンツ制作会社をグループ企業とする、日本唯一のメディア系デベロッパーです。
その強みを存分に発揮して、メディアのように心ときめく都市開発を推進します。

■メディアグループ各企業との連携

都市開発
(サンケイビル)

- テレビ局：フジテレビジョン、関西テレビ、ビーエスフジ
- ラジオ局：ニッポン放送
- 映像・音楽ソフト制作、イベント企画：ポニーキャニオン
- 広告代理店：クオラス
- 通信販売：DINOS CORPORATION
- 美術館運営、美術監修：公益財団法人 彫刻の森美術文化財団

5つの領域を軸にして、市場性に優れる不動産事業を

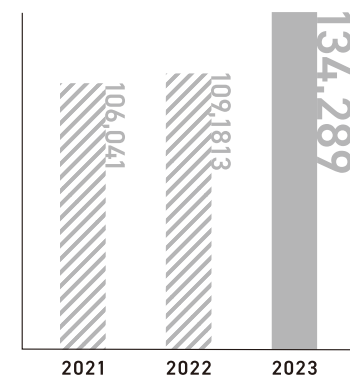
推進しています。

事業領域



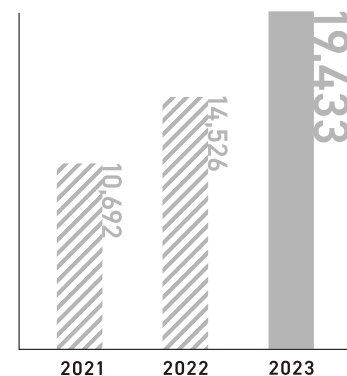
売上高

単位:百万円、単位未満切り捨て



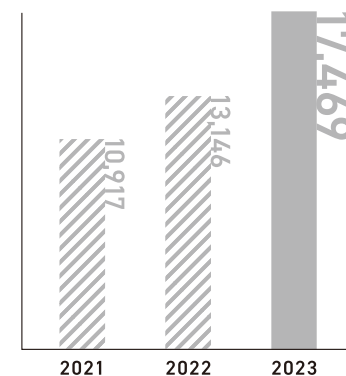
営業利益

単位:百万円、単位未満切り捨て



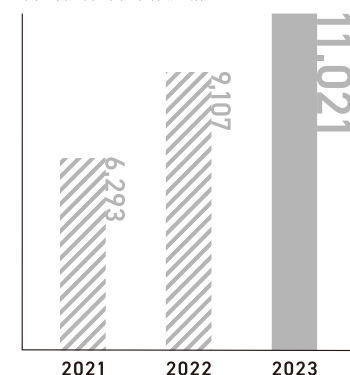
経常利益

単位:百万円、単位未満切り捨て



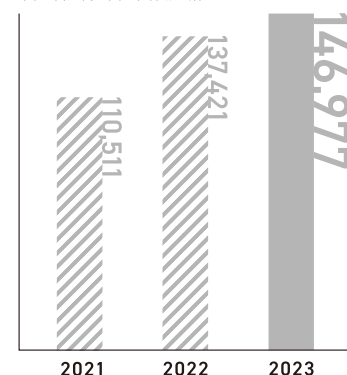
親会社に帰属する当期純利益

単位:百万円、単位未満切り捨て



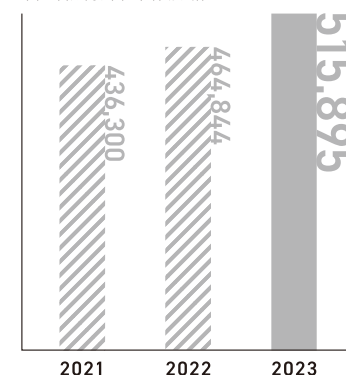
純資産

単位:百万円、単位未満切り捨て



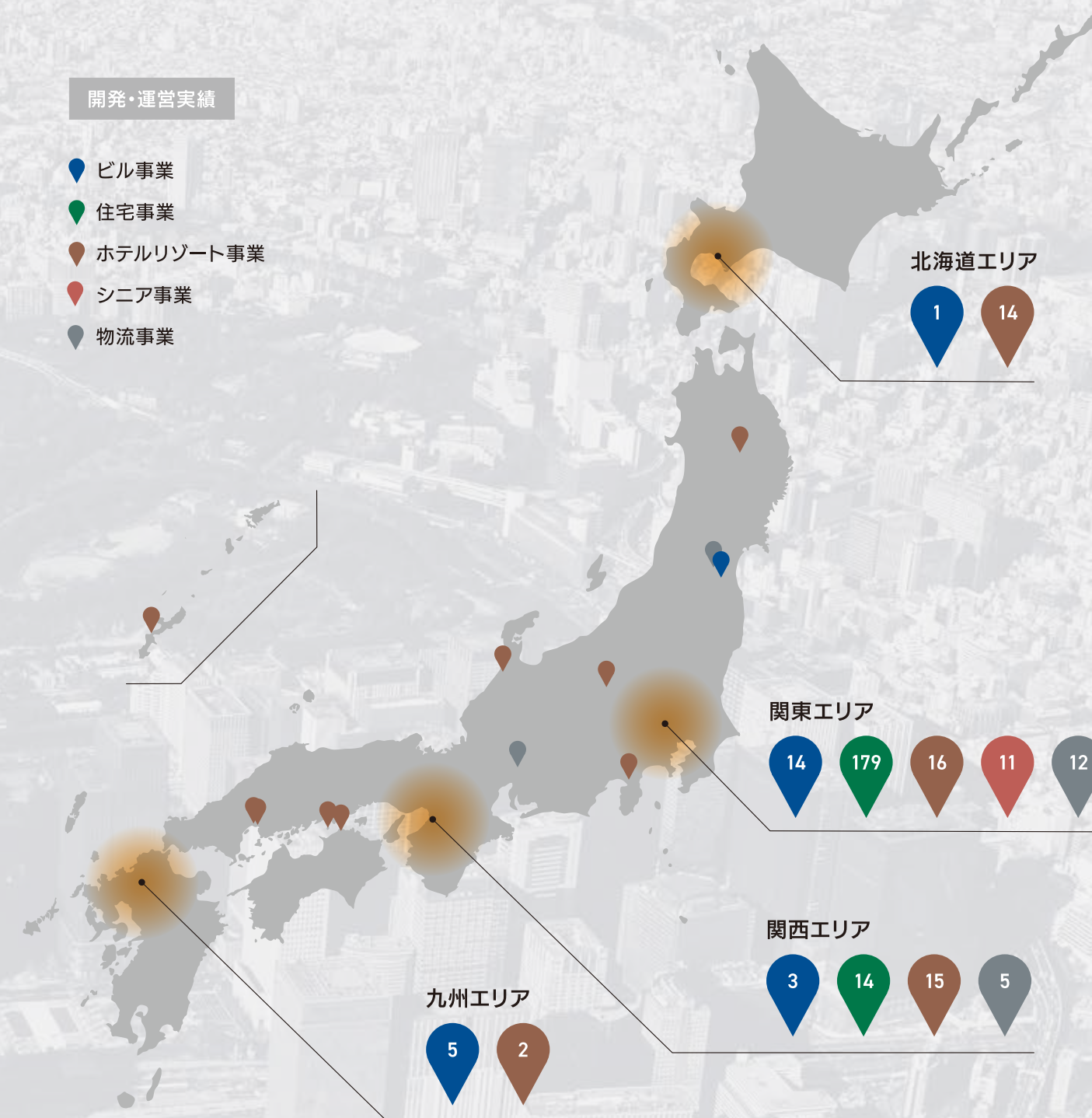
総資産

単位:百万円、単位未満切り捨て



開発・運営実績

- ビル事業
- 住宅事業
- ホテルリゾート事業
- シニア事業
- 物流事業



オフィスビル **24** 棟

分譲マンション **81** 棟 | **7,710** 戸

賃貸レジデンス **112** 棟 | **7,417** 戸

ホテル **50** 棟 | **7,707** 室

水族館 **2** 館

その他レジャー施設 **4** 施設

有料老人ホーム **11** 棟 | **866** 室

物流施設 **19** 棟

事業のすみずみでサステナビリティに配慮することで、

ENVIRONMENT 環境

ウェルネスオフィスの実現

本町サンケイビルは、水冷熱源ビルマルチ方式の空調を導入することで高い冷暖房効率を実現し、ヒートアイランド現象を抑制します。また熱源装置の工夫により、オフィスの快適な温度環境を保ちながら過度なエネルギー負荷を低減させています。これらの取り組みが評価されて様々な環境認証を取得しています。



環境負荷低減

SANKEILOGIは、太陽光発電システムによって使用電力をグリーン化し、LED照明や断熱性・遮音性に優れた外壁材を採用することで環境負荷を低減しています。これらの取り組みからSANKEILOGI厚木では、建築物省エネルギー性能表示制度「BELS」で最高ランクの5つ星および「Nearly ZEB」を取得しています。



景観保全、文化財保存

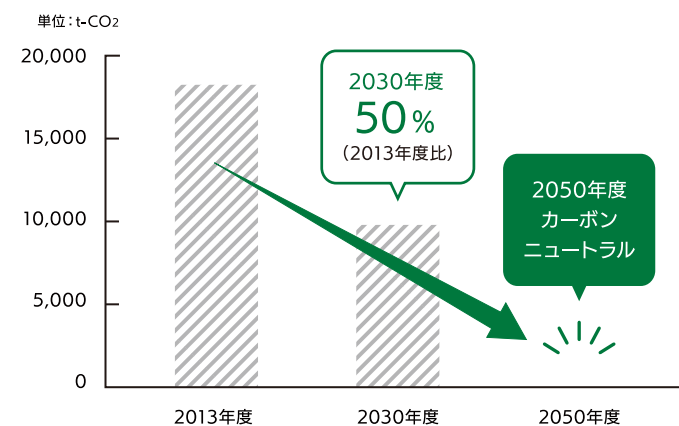
神戸須磨シーワールド・神戸須磨シーワールドホテル・須磨海浜公園は、松林の保全や文化財の保存を行い、公園内にはIoT技術を活用したスマートゴミ箱を設置しています。その他様々な施策が高く評価され、建築群を含む面的整備プロジェクトとしての環境性能を評価する「CASBEE街区2023年版Sランク」を国内で初めて取得しています。



CO2排出量削減中長期目標

2015年に合意された「パリ協定※1」や、日本政府の「2050年カーボンニュートラル宣言」により、企業にも消費者にも、グローバルレベルで環境問題への取り組みが迫られるようになりました。サンケイビルは持続可能な社会を実現していくために、CO2排出量削減中長期目標 (CARBON HALF) を定めました。2030年度までにCO2排出量を50%削減※2する目標達成に向けて、全社一丸となって取り組んでいます。

※1: COP21で採択された気候変動問題に関する国際的な枠組み ※2: 2013年度比



地球の未来に貢献します。

SOCIETY 地域社会

地域イベントの開催

東京サンケイビルの正面広場「フラット」では一年を通じてイベントを開催し、入居テナントの皆さまをはじめ、周辺オフィスワーカーの皆さまにも潤いと安らぎを提供しています。大手町・会社対抗 長縄大会や季節ごとのイベントを開催し、多くの方に楽しんでいただいています。



まちづくり協議会への参画

当社は、各地のまちづくり協議会に参画しています。大丸有協議会では、東京都千代田区の神田と大手町を結ぶ鎌倉橋で橋洗いなどを行っています。Hareza池袋では開業記念日に合わせて、近隣の方にもご参加いただく夏祭りイベントを開催しています。



SDGsへの取り組み

SDGsは貧困、環境、人権など地球規模の様々な課題を解決するための17の国際的な目標です。サンケイビルは、事業活動と関連性の高いSDGsの項目を重点課題に設定し、課題解決に取り組んでいます。社会の環境負荷を低減し、都市や地域のインフラ整備につながる開発を推進します。また社員一人ひとりの環境意識を高める取り組みも継続的に進めています。

重点的に取り組むSDGs



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



「つながる」エデュテインメント[※]水族館

サンケイビルを代表企業とする共同事業体が神戸市とともに推進し、2024年6月に全体開業を迎えた須磨海浜水族園・海浜公園再整備事業。神戸市民に親しまれてきた須磨海浜水族園と須磨海浜公園を再整備して、美しい白砂青松を臨む国内屈指の海浜リゾートパークにリニューアルしました。

中核施設となる「神戸須磨シーワールド」は、“水の一生”をテーマに瀬戸内海の内海風景を再現した展示や、西日本で唯一となるシャチのパフォーマンスなどを楽しむことができます。水族館に隣接する「神戸須磨シーワールドホテル」は“海の夢をみる休日。”がコンセプトで、水槽付きプレミアムルームを含む全80室の客室を備えており、イルカとふれあえるドルフィンラグーンを日本のホテルで初めて常設しています。

※学び「Education（エデュケーション）」と遊び「Entertainment（エンターテインメント）」を融合した、「楽しみながら学ぶこと」を表現した造語です。



■概要 所在地：兵庫県神戸市須磨区若宮町一丁目 開業年月：2024年6月 敷地面積：開発区域公園全体 約139,000㎡

PROJECT INTERVIEW

私たちのノウハウで、街を活性化する施設を作る

▶プロジェクト参画の経緯を教えてください。

渡邊 充也 弊社はオフィスビル事業、住宅事業を中心に事業を行なっていましたが、2015年にグランビスタ ホテル＆リゾートがグループに加わりました。同社は鴨川シーワールドを運営しており、その強みを最大限に活かす戦略を模索していたところに須磨海浜水族園の建て替え計画が持ち上がりました。



鴨川シーワールドのような水族館を軸にした大規模な再整備を行えば、神戸市の課題を解決できるのではないかと考え、参画を決めました。

ここでしか体験できない感動(=WOW)がある

▶神戸市にどのような提案をされたのですか？

渡邊 充也 当初、神戸市は老朽化した水族園の建て替えを計画していましたが、私たちは白砂青松の美しい景観を活かしながら水族館、ホテル、公園を整備する大規模なホテルリゾート開発を企画しました。水族館はアジアの方々に人気がありますし、日本のみならず世界中から人々が訪れる、観光の目玉になる施設を開発して、神戸経済を活性化させましようという提案です。

渡邊 薫子 波の音を聞きながらくつろげる公園と、たくさんの人が集う活気あふれる公園を同時に構築していくために開発時のコンセプトとして

世界に開かれた国際都市・神戸市の観光業を活性化する起爆剤として期待されるプロジェクトを推進した3人のメンバーに開発ストーリーを聞きました。



“Nature with WOW”を掲げました。様々な海の生き物と出会える水族館、波の音に癒される公園、オーシャンビューが広がるホテル、すべての施設で感動体験(=WOW)をお届けする施設を目指しました。

栗本 祐嗣 建て替えの方向だった計画を変えるには、地元の賛同が欠かせません。商店会や漁協の方にプロジェクトの意義を丁寧に説明してまわり、徐々にご理解とご賛同をいただいていきました。

市民が集う憩いの空間だから完全にはクローズできない

▶開発にあたって一番苦労したことは何ですか？

渡邊 薫子 全長約860m、公園全体で約139,000㎡というスケールの開発はもちろん初めてでしたので何もかも大変でしたが、この場所は昔から水族館があって長年地元の方に愛されてきたところなので、憩いの空間としての機能は維持しながら新築工事を進めることが最も大変でした。また一体型の複合型レジャー公園としてプロモーションしていくために、水族館、ホテル、公園の統一された世界観を構築するブランディングにも苦心しました。

栗本 祐嗣 この規模のプロジェクトを3人でマネジメントするのは本当に大変



でした(笑)。プロジェクトが進行するにつれて3人の役割分担が明確になり、他の会社の方とも言い合いを言い合える雰囲気が出てからは進行がスムーズになったと思います。

世代、国境をこえて愛される唯一無二の施設を目指して

▶これからどんな施設に育ってほしいですか？

栗本 祐嗣 地元の方に話をうかがうと「校外学習で来たことがある」「子供と一緒にイルカのジャンプを見た」といった声をたくさん聞きました。新しく誕生する水族館も、地域の人にとって大切な思い出を作る場所になってほしいです。

渡邊 薫子 私は須磨と同じ港町・横浜の出身なのですが、横浜とはまた違ったたくさんの魅力がある唯一無二の港町・



神戸をバリューアップしてさらに魅力的な場所にしたいです。私たちの施設ができたことで地域の方に須磨をさらに誇りに思ってもらえ、世界中から人々が訪れる施設になることを願っています。



神戸パークPFI推進室
左：栗本 祐嗣
中：渡邊 薫子
右：渡邊 充也(室長)



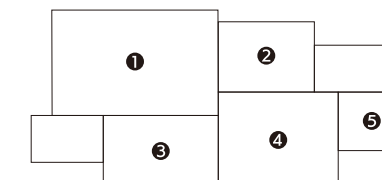


ビル事業



豊かな価値で 新しいワークスタイルを叶える。

テレワーク、Wワーク、ワーケーション。
働き方の進化とともに、オフィスの役割も変わりつつあります。
SDGsの取り組みはスタンダードとなり、
働く人のウェルネスも求められるようになりました。
サンケイビルはこれからも独自性のあるビル開発、
働く人に寄りそう運営と管理によって、オフィスの価値をアップデートし続けます。



- ① Hareza池袋
- ② 本町サンケイビル(エントランス)
- ③ プリーゼタワー(プリーゼラウンジ)
- ④ プリーゼタワー(オフィスエントランス)
- ⑤ 東京サンケイビル



■概要
所在地:東京都千代田区
大手町一丁目7番2号
竣工年月:2000年9月I期/
2002年9月II期
敷地面積:6,262.42㎡
延床面積:83,298.65㎡
建物構造:S造・SRC造・RC造
階数:地上31階・地下4階・塔屋2階
駐車台数:196台

多彩な機能が集約された、大手町エリアのランドマーク

東京サンケイビル

千代田区大手町の中心に位置するフラッグシップビル。大手町駅からダイレクトインでき、東京駅も徒歩圏内というアクセスの良さが特徴です。商業施設・カンファレンスを備えており、低層階のショップ&レストランや1階広場には近隣のオフィスワーカーが集まって思い思いにリフレッシュする姿が見られます。また近年は、大規模災害時の帰宅困難者を受け入れるなど、自治体・地域と連携して防災対策に取り組んでいます。“もっとビルはワンダーメディアへ。”というコンセプトのもと、魅力ある空間づくりに努め、新しい価値を発信しています。



ショップ&レストラン



■概要
所在地:大阪府大阪市北区
梅田二丁目4番9号
竣工年月:2008年7月
敷地面積:5,291.89㎡
延床面積:84,749.09㎡
建物構造:地上S造地下SRC造
階数:地上34階・地下3階・塔屋1階
駐車台数:210台

大阪・西梅田に位置する、ビジネス・文化の発信拠点

フリーゼタワー

大阪市北区のビジネス街・西梅田に位置するフラッグシップビル。JR大阪駅およびOsaka Metro各線の駅にダイレクトに接続し、伊丹空港へのアクセスも良好です。劇場ホール、カンファレンスを備えており、文化の発信拠点として多くの方に利用されています。また環境配慮型のインテリジェントビルとして、安心・安全の強化、省エネ・省資源に継続的に取り組んでいます。2023年には多様なワークスタイルをサポートするために、約120席のフリースペース、個室ブースを完備する「フリーゼラウンジ」を開設しました。



フリーゼラウンジ



オフィスと、芸術・文化が融合する劇場都市

Hareza 池袋

地域トップクラスの規模を誇るオフィス、多彩な劇場空間を備えており、豊島区が掲げる「国際アート・カルチャー都市」のシンボルプロジェクトに位置付けられています。サンケイビルは共同事業者とともにオフィス棟・ホール棟の開発、テナント誘致を行い、開発後も街の賑わい創出やアートの設置に取り組んでいます。

■概要

Hareza Tower(オフィス棟)

所在地:東京都豊島区東池袋一丁目18番1号
竣工年月:2020年5月
敷地面積:3,619.67㎡
延床面積:68,654.30㎡
建物構造:S造・SRC造・一部RC造
階数:地上33階・地下2階
駐車台数:128台

東京建物 BrilliaHALL(ホール棟)

所在地:東京都豊島区東池袋一丁目19番1号
竣工年月:2019年4月
敷地面積:2,983.59㎡
延床面積:10,639.07㎡
建物構造:S造・SRC造・一部RC造
階数:地上8階・地下1階・塔屋1階
駐車台数:48台

ココロとカラダを豊かにする、Well-beingオフィスビル

本町サンケイビル

“Good Work, Good Health!”をコンセプトに開発し、一人ひとりの“ココロ”と“カラダ”と“つながり”が満たされるオフィスを目指しました。エントランスロビーの「モーション・グリーン・ウォール」、利用を促す楽しい仕掛けが施された共用階段、多様な働き方を実現する屋上テラスなどによってコンセプトを具現化しています。

■概要 所在地:大阪府大阪市中央区本町四丁目3番9号 建物構造:S造・SRC造
竣工年月:2021年8月 階数:地上21階
敷地面積:2,455.84㎡ 駐車台数:61台
延床面積:29,677.21㎡



街をアップデートする大規模な再開発

大手町連鎖型都市再生事業

大手町合同庁舎跡地を活用し、老朽化したビルを段階的かつ連鎖的に建替えていく大手町連鎖型都市再生事業。街をアップデートするような大規模な再開発に、共同事業者として参画してきました。

■概要

所在地:[JAビル]東京都千代田区大手町一丁目3番1号
[経団連会館]東京都千代田区大手町一丁目3番2号
竣工年月:2009年(平成21年)4月
敷地面積:13,400㎡
延床面積:[JAビル]88,400㎡ [経団連会館]71,200㎡

建物構造:[JAビル]S造一部SRC造
[経団連会館]S造一部SRC造
階数:[JAビル]地上37階・地下3階・塔屋2階
[経団連会館]地上23階・地下4階・塔屋2階
駐車台数:314台



S-GATE 大手町北



S-GATE FIT 東比恵

進化を続ける企業に選ばれる ミッドサイズオフィスビル

S-GATE

“走り続ける企業に、エネルギーと安らぎを”というブランドビジョンのもと、「Human Centricな心配りと快適性」「安心・安全・環境性」「BCP」を充実させたミッドサイズオフィスビルシリーズです。進化する企業とビジネスパーソンのためのオフィスとして都心部を中心に展開しています。



新しい時代にさらにフィットする S-GATEを目指して

S-GATE FIT

働き方の多様化、DXなどオフィスの変革期の幅広い要望に応えるために誕生しました。ブランド名には「お客様のニーズや地域特性にフィットする進化したオフィス」という思いが込められています。自然素材の温もりが感じられる空間と、大規模ビルと同水準のスペックを備え、全国主要都市を中心に展開しています。



データセンター

通信インフラの核となる、都市型データセンター

高信頼かつ高機能なデータセンター開発を推進しています。第一弾となる大阪東梅田プロジェクトは、インターネット接続業者の相互接続ポイントが集約された拠点にも近く、様々な接続機能を備えたコネクティビティデータセンター。最新の高効率空調システムや省エネ機器の採用などにより、実質的に再生可能エネルギー100%を達成する予定です。その他にも免震設計、最新の高効率空調システム、電源系統の冗長化、72時間以上の連続稼働が可能な非常用発電機など、日本データセンター協会(JDCC)が定めるティア4に準拠した最新鋭のデータセンターとして注目されています。



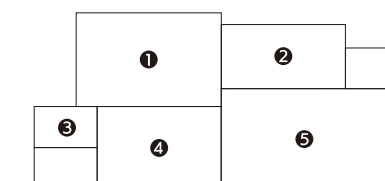


住宅事業



暮らしがかがやく、未来がひろがる
価値ある住まいを。

＜ルフォン＞ブランドの分譲マンション、賃貸レジデンスを首都圏を中心に展開しています。「生き方を、自由にする住まい。」という思いを大切にして、時代とともに変わりゆくライフスタイルに寄りそい、人生を謳歌するための価値あるステージを提供します。近年は学生レジデンスがシリーズに加わり、複合開発や等価交換事業にも積極的に取り組んでいます。



- ① ルフォンプログレ神田プレミア
- ② ルフォン ザ・タワー大塚
- ③ ルフォンプログレ品川越
- ④ ルフォンプログレ西大井プレミア
- ⑤ ルフォンリブレ駒込六義園



LEFOND

ルフォン

ルフォン船堀 ザ・タワーレジデンス

優しい未来の予感がする分譲タワーレジデンス

船堀は、江戸川区役所の移転計画があり、江戸川区の新たな中心として発展していく可能性を秘めた街です。ルフォン船堀 ザ・タワーレジデンスは、千本桜で有名な新川が南に位置し、夏には近隣の親水公園で水遊びを楽しむことができます。都営新宿線の急行停車駅である船堀駅から徒歩3分、都心へのアクセスも良好です。＜ルフォン＞シリーズで初めて、国が定める省エネ・創エネの基準を満たす住宅として「ZEH-M Oriented」認定を取得しています。

RESIDENTIAL BUSINESS

LEFOND

ルフォン

ルフォン上野松が谷



上野と浅草に隣接するプレミアムなロケーション

ルフォンは「生き方を、自由にする住まい。」をコンセプトに、住む人を真ん中に考えています。ルフォン上野松が谷は、文化・芸術の街「上野」と、活気あふれる観光地「浅草」に隣接し、東京ライフを満喫できる希少なロケーションに誕生する分譲マンション。建物が面する「かっぱ橋道具街」には暮らしに役立つお店もたくさん揃っています。内廊下設計を採用し、オーナーズラウンジを設置するなど充実した共用部を備えています。

LEFOND PROGRÈS

ルフォンプログレ

ルフォンプログレ西大井プレミア



上質なアーバンライフを約束する賃貸レジデンス

ルフォンプログレは、都心に暮らすシングルやDINKSの幅広い価値観、進化し続けるライフスタイルに応える賃貸レジデンスブランドです。ルフォンプログレ西大井プレミアは最寄り駅である西大井駅から徒歩3分、入居者専用のビジネスラウンジ、屋上テラス、ランドリーなど充実した共用設備が魅力です。



LEFOND ETUDE

ルフォンエチュード

ルフォンエチュード金町

豊かなキャンパスライフを育む学生レジデンス

ルフォンエチュードは、「多様な価値観を持った仲間と出会い、学び、ここから未来を自分らしく奏でられるように。」という想いが込められた学生レジデンスブランドです。ルフォンエチュード金町は、学生が暮らしやすい商業施設や生活利便施設が豊富なエリアに位置し、1階には入居者の交流を育むカフェテリアを設置しています。

資産の最有効化への取り組み

地権者の中には、相続や借地・借家権など複雑な権利関係の問題を抱えている方が多くいます。サンケイビルは地権者のお悩みを解決するひとつの手法として「等価交換方式」を活用しています。特に複数地権者との等価交換事業は、容積率を最大限に生かした計画が可能のため、資産の最有効化を実現しています。

実績（抜粋）

物件名	総戸数
1 ルフォン横浜白楽	42
2 ルフォンリブレ世田谷松原	52
3 ルフォン白金台 ザ・タワーレジデンス	84
4 ルフォン松戸 ザ・レジデンス	93
5 ルフォン板橋区役所前	126
6 ルフォン石神井公園	35
7 ルフォン根岸三丁目	98
8 ルフォン築地 ザ・レジデンス	66
9 ルフォンリブレ上野根岸	41
10 ルフォンリブレ大島	65
11 ルフォンリブレ赤羽	48
12 ルフォン蔵前 ザ・レジデンス	72
13 ルフォン ザ・タワー大塚	146
14 ルフォン上野公園 ザ・レジデンス	99
15 ルフォン浅草蔵前	49
16 ルフォンプログレ蔵前プレミア	98
17 ルフォン東中野三丁目	44
18 ルフォンリブレ駒込六義園	40
19 ルフォン上野松が谷	34
20 板橋本町計画	47



住まいにおけるサステナビリティ

昨今の社会環境の変化にともない、環境負荷の低減のために様々な脱炭素への取り組みを進めています。ルフォン船堀ザ・タワーレジデンスでは、<ルフォン>シリーズで初めて、国が定める省エネ・創エネの基準を満たす住宅として「ZEH-M Oriented」認定と、自然災害に対する不動産のレジリエンス（復興力）を定量化・可視化する「ResReal」認証を取得しました。<ルフォン>シリーズは2024年度以降の竣工物件において「ZEH-M Oriented」を標準化していきます。



ブランドコミュニケーション

学生レジデンスが加わって提供する住まいの選択肢が増えたことや、従来の住まいの機能やカテゴリーにとらわれない商品を提供していくために、<ルフォン>シリーズのリブランディングを実施。新たなブランドライン「生き方を、自由にする住まい。」を策定しました。これにより同ブランドがより幅広い価値観・ライフスタイルに対応し、「ルフォン＝住もうひとの可能性を拡げる住まい」であることを明確にしました。ブランドロゴの“O”は笑顔をイメージしたデザインで、ルフォンが大切にしている“ひと”を真ん中にした商品づくりへの思いを表しています。ブランド広告では赤(aka)さんのイラストレーションを起用したビジュアルを展開しています。



生き方を、自由にする住まい。

LEFOND

ルフォン

商品企画プロジェクト <ラシック プリュス>

LACHIC plus

ラシック プリュス

住まう人の本音と向き合って、暮らしやすい住空間・設備仕様を考案した商品企画プロジェクト。アンケートや座談会を通じて、住まいの悩みを丁寧に読み解くところからスタートしました。可動式の棚板・ハンガーパイプを採用し収納量や使い勝手に配慮した「3Dウォークインクローゼット」、多彩なカラーセレクト「ラシック パレット」、ワークスペースも作れるユニークな空間アレンジ「ラシック ユニ」などたくさんアイデアを商品化しています。





ホテル リゾート事業



新しい旅、地域の魅力に 出会える施設を日本各地に展開。

日本の成長産業として期待される観光業。

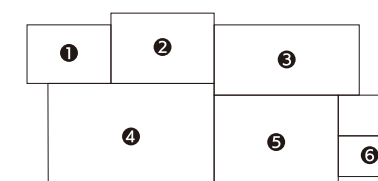
インバウンド需要がV字回復し、ローカルツーリズムも注目されています。

サンケイビルは日本各地に多彩なホテル、リゾート施設を展開しています。

2024年6月には、「神戸須磨シーワールド」がグランドオープンを迎えました。

その土地ならではの、たくさんの魅力との出会いを創出し、

地域の価値を発信する施設を開発・運営しています。



- ① ホテルインターゲート京都 四条新町
- ② キャプション by Hyatt なんば 大阪
- ③ 神戸須磨シーワールド
- ④ 神戸須磨シーワールドホテル
- ⑤ ホテルインターゲート大阪 梅田
- ⑥ Aloft Tokyo Ginza



インターゲートホテルズ

“最高の朝”からはじまる価値ある時間を提供

グランビスタ ホテル&リゾートが展開する価値体験型ホテル。“「All For Tomorrow」～「最高の朝」をお届けするホテル～」をコンセプトに掲げ、「焼きたてパンとごちそう野菜の朝ごはん」や「こだわりのコーヒー」で旅の始まりを演出します。また地域の伝統や文化を体験することができるイベントを定期的に開催しています。



ホテルインターゲート大阪 梅田



BLISSTIA箱根仙石原

BLISSTIA

プリステシア

自由な滞在スタイルで楽しむ 至福のリゾートライフ

BLISS(至福の歓び)に由来するブランド名の通り、ライフスタイルや価値観が多様化する時代に、日常と非日常がシームレスにつながる至福のリゾートライフを叶えます。第一弾となるBLISSTIA箱根仙石原は、ホテルコンドミニアム(38室)とホテルレジデンス(25室)の客室を備えており、その全室が50㎡超のスイートルーム仕様です。



■概要
所在地：千葉県鴨川市東町1464番18号
開業年月：1970年10月



鴨川シーワールド

展示とパフォーマンスで お客様を魅了する水族館

“海の世界との出会い”をコンセプトにした日本を代表する水族館。海の王者シャチをはじめ、ベルーガやイルカ、アシカのパフォーマンスのほか、自然環境を再現した展示を通して約800種11,000点の川や海の生物たちに出会うことができます。

HOTELS & RESORTS



キャプション by Hyatt なんば 大阪

■概要
所在地：大阪府大阪市中央区日本橋二丁目7番5号
客室数：167室
開業年月：2024年6月



ダブルツリーbyヒルトン京都東山

■概要
所在地：京都府京都市東山区本町一丁目45番
客室数：158室
開業年月：2023年8月



Aloft Tokyo Ginza

■概要
所在地：東京都中央区銀座六丁目14番3号
客室数：205室
開業年月：2020年10月



GRIDSプレミアムホテル小樽

■概要
所在地：北海道小樽市稲穂一丁目3番13号
客室数：142室
開業年月：2022年9月



札幌グランドホテル

■概要
所在地：北海道札幌市中央区北一条西四丁目
客室数：494室
開業年月：1934年12月



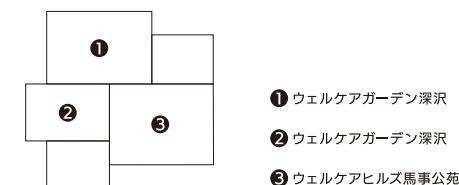
札幌パークホテル

■概要
所在地：北海道札幌市中央区南十条西三丁目1番1号
客室数：216室
開業年月：1964年7月



函館湯の川温泉 海と灯

■概要
所在地：北海道函館市湯川町三丁目9番20号
客室数：221室
開業年月：2021年7月



ウェルケアガーデン馬事公苑

■概要 所在地:東京都世田谷区上用賀
居室:81室
開設年月:2013年3月



ウェルケアガーデン久が原

■概要 所在地:東京都大田区久が原
居室:91室
開設年月:2016年10月



ウェルケアテラス氷川台

■概要 所在地:東京都練馬区桜台
居室:30室
開設年月:2012年11月



ウェルケアテラス谷津

■概要 所在地:千葉県習志野市谷津
居室:60室
開設年月:2013年10月



ウェルケアテラス川口元郷

■概要 所在地:埼玉県川口市弥平
居室:126室
開設年月:2014年4月



ウェルケアテラス新座

■概要 所在地:埼玉県新座市野火止
居室:80室
開設年月:2017年3月



ウェルケアガーデン深沢

■概要 所在地:東京都世田谷区深沢
居室:96室
開設年月:2018年2月



ウェルケアヒルズ馬事公苑

■概要 所在地:東京都世田谷区上用賀
居室:69室
開設年月:2019年6月



シニア事業



ささえる介護で 健やかなシニアライフを育む。

グループ会社のサンケイビルウェルケアが運営する
有料老人ホームでは、従来のお世話型介護ではなく、高齢者が自立し、
尊厳のある暮らしを送るための「自立支援介護」を実践しています。
ホームで過ごす時間も、大切な人生の一部だから。
高齢者の生きがい、喜びを育み、ご家族や社会との絆を深める
ケアサービスでシニアライフを支えます。



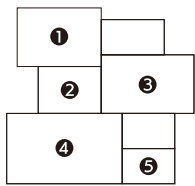
物流事業



総合デベロッパーの知見を活かして 物流センターを開発。

＜SANKEILOGI＞ブランドを掲げ、効率的なオペレーションと環境負荷の低減に貢献する物流施設の開発に取り組んでいます。

顧客のニーズをとらえて荷物の保管効率向上やフロアの分割利用にフレキシブルに対応するとともに、これまで培ってきた総合デベロッパーとしての知見を活かして、従業員の皆さまが快適に働ける施設づくりを目指しています。



- ① SANKEILOGI厚木
- ② SANKEILOGI柏の葉
- ③ SANKEILOGI柏の葉
- ④ SANKEILOGI摂津
- ⑤ SANKEILOGI厚木

LOGISTICS FACILITIES



SANKEILOGI柏の葉

■概要 所在地:千葉県柏市柏の葉 延床面積:11,049.21㎡
竣工年月:2022年3月 建物構造・階数:S造・地上4階
敷地面積:5,313.90㎡

SANKEILOGI厚木

■概要 所在地:神奈川県厚木市恩名 延床面積:14,054.62㎡
竣工年月:2022年8月 建物構造・階数:S造・地上4階
敷地面積:6,841.60㎡

名称	所在地	竣工年月	敷地面積	延床面積	建物構造・階数
SANKEILOGI柏の葉	千葉県柏市柏の葉	2022年3月	5,313.90㎡	11,049.21㎡	S造、地上4階
SANKEILOGI厚木	神奈川県厚木市恩名	2022年8月	6,841.60㎡	14,054.62㎡	S造、地上4階
SANKEILOGI摂津※	大阪府摂津市鶴野	2022年9月	7,318.82㎡	14,778.35㎡	S造、地上4階
MCUD南吹田物流※	大阪府吹田市南吹田	2023年12月	約34,826㎡	約86,422㎡	S造、地上5階
MCUD小牧北※	愛知県丹羽郡扶桑町	2024年4月	約36,793㎡	約43,706㎡	S造、地上2階
長岡京物流センター※	京都府長岡京市神足典葉	2024年4月	約7,428㎡	約15,355㎡	RCS造、地上4階
SANKEILOGI府中	東京都府中市武蔵台	2024年9月	約16,877㎡	約39,617㎡	RC+S造、地上4階
(仮称)川越物流施設再生計画	埼玉県川越市芳野台	2024年9月 リニューアル完了(予定)	約4,780㎡	約5,704㎡	S造+RC造、地上2階
(仮称)坂東物流計画	茨城県坂東市幸神平	2025年1月 リニューアル完了(予定)	約14,999㎡	約16,693㎡ (2棟計)	倉庫 S造、地上2階 事務所 S造、地上3階
(仮称)仙台東物流計画	宮城県仙台市上桜木	2025年10月 (予定)	約8,651㎡	約15,185㎡	S造、地上4階
(仮称)神戸市北区鹿の子台計画	兵庫県神戸市北区鹿の子台	2025年10月 (予定)	約11,005㎡	約21,481㎡	S造・地上4階
(仮称)千葉市新港物流計画※	千葉県千葉市美浜区新港	2026年度内(予定)	約25,152㎡	約53,934㎡	S造、地上4階
(仮称)戸田物流計画	埼玉県戸田市喜沢南	2026年初旬(予定)	約4,732㎡	約10,519㎡	S造、地上4階
(仮称)春日部物流計画	埼玉県春日部市下柳	2026年9月(予定)	約5,593㎡	約12,222㎡	S造、地上4階
(仮称)北松戸物流計画	千葉県松戸市上本郷	2027年夏(予定)	約15,411㎡	約33,554㎡ (2棟計)	S造・地上4階 S造・地上5階

※共同事業

環境への配慮

物流施設の屋根を活用して太陽光発電システムを導入しています。さらに全館LED照明や、断熱性・遮音性に優れた外壁材を使用することで環境負荷を低減しています。



海外事業

OVERSEAS

アメリカにおける不動産開発

ローカルパートナーと共同事業体を形成し、現地開発事業に投資するかたちでアメリカの不動産開発に進出。今後はロサンゼルスやシアトルなど西海岸だけでなく、ワシントンD.C.など住宅開発やコンバージョンの需要が高い東海岸に事業エリアを拡大していきます。



ロサンゼルスにおける分譲 condominium 開発

所在地: アメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルス
竣工年月: 2022年5月
敷地面積: 4,897㎡ 延床面積: 14,461㎡
建物構造: RC造
階数: [旧オフィス棟]地上8階 [旧駐車場棟]地上9階
主要用途: 住宅(総戸数98戸)



シアトル近郊における賃貸レジデンス開発

所在地: アメリカ合衆国ワシントン州シアトル
竣工年月: 2023年6月
敷地面積: 36,826㎡ 延床面積: 33,489㎡
建物構造: W造
階数: 地上3階および5階
主要用途: 住宅(総戸数387戸)

ベトナムにおける不動産管理

急速な経済成長を遂げているベトナムにおいて、2015年にVISAHO JOINT STOCK COMPANYを設立。さらに不動産開発およびコンサルティング事業を行う現地法人、HTC社※と資本提携を行いました。ハイクレイドなマンションやオフィスビルなどの運営管理サービスを提供し、高く評価されています。

※HTC社: Hoang Thanh Investment & Infrastructure Development Joint Stock Company

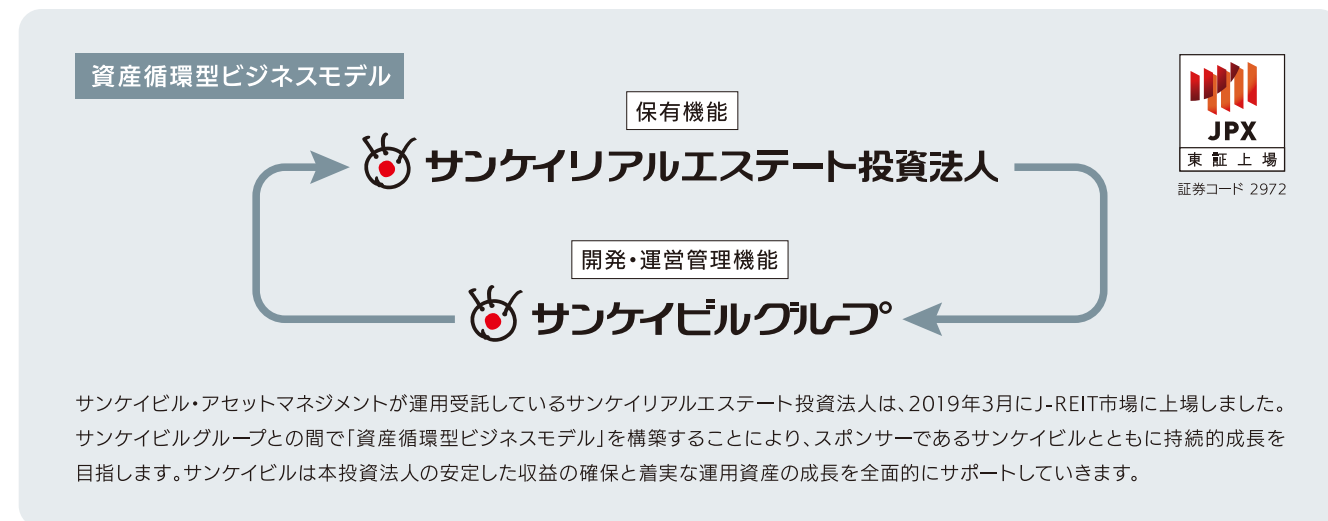


その他の事業

OTHER BUSINESS

不動産ファンド運営

不動産投資商品に対する多様なニーズに応えるべく、不動産ファンド事業を積極的に展開しています。機関投資家や事業法人、個人に至るまで幅広い投資家の皆さまに、グループ会社を通して不動産投資信託「J-REIT」などの投資機会を提供しています。



スタートアップ企業との共創

出資や各事業へのサービス導入など、スタートアップ企業との共創を通じて、当事業の魅力や価値の向上に継続的に取り組んでいます。



体験型エンターテインメント事業

NEON

体験型エンターテインメントの制作・プロデュースにおいてグローバルリーダーであるNEON Group Limitedと共同で、NEONの保有するコンテンツやエキシビションのノウハウを日本で展開するNEON JAPAN株式会社を新たに設立し、日本国内における体験型エンターテインメント事業の運営に参画しています。

会社概要

商号	株式会社サンケイビル (THE SANKEI BUILDING CO., LTD.)
設立	1951年6月11日
資本金	38,120,463,425円
株主	株式会社フジ・メディア・ホールディングス (100%)
従業員数	234名 (2024年3月31日現在)
所在地	東京本社：〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目7番2号 大阪支店：〒556-0017 大阪市浪速区湊町二丁目1番57号
事業内容	1. 不動産の賃貸事業
免許登録	2. 不動産の取引事業
	3. 土木、建築工事の設計、監理及び請負
	4. 不動産の管理及び鑑定業
	5. 有料老人ホーム等の経営、企画、運営及び介護サービス事業
	6. 演劇、映画等各種イベントの企画、実施並びに貸会場の経営
	7. 飲食店の経営
	8. ホテルの経営
	9. 総合リース業及び美術品の売買並びに美術品の仲介斡旋
	10. 特定目的会社、特別目的会社 (財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則に定める会社) 及び不動産投資信託に対する出資並びに出資持分の売買、仲介及び管理
加盟協会・団体	11. 前記各号に附帯または関連する一切の事業 宅地建物取引業者 国土交通大臣 (10) 第3471号 一級建築士事務所 東京都知事登録 第26312号 不動産鑑定業者 東京都知事 (4) 第2022号 第二種金融商品取引業 関東財務局長 (金商) 第745号 (一社) 不動産協会 (一社) 日本ビルテング協会連合会 (一社) 日本経済団体連合会 他

役員

(2024年6月17日現在)

取締役及び監査役

代表取締役社長	飯島 一暢
取締役副社長	松本 哲男
専務取締役	舘野 登志郎
専務取締役	一木 伸也
常務取締役	遠藤 健肇
取締役	松本 肇
取締役	佐々木 ゆかり
取締役	朝日 昭博
取締役	日枝 久光
常勤監査役	熊坂 隆公
監査役	坂井 澄郎
監査役	福井 澄郎
監査役	奥野 木順二

執行役員

社長執行役員	飯島 一暢
副社長執行役員	松本 哲男
専務執行役員	舘野 登志郎
専務執行役員	一木 伸也
常務執行役員	遠藤 健
常務執行役員	佐々木 ゆかり
常務執行役員	朝日 昭博
常務執行役員	阿部 敏則
常務執行役員	荒井 幸雄
上席執行役員	内山 庄一
執行役員	藤澤 洋一
執行役員	渡邊 浩一
執行役員	森下 正文
執行役員	清水 誠久
執行役員	鈴木 滋
執行役員	内山 公哉
執行役員	水谷 公哉

企業理念

私たちサンケイビルグループは、
都市生活者が、喜び、満足し、感動し、
幸せになる場やサービスを提供し、
社会に貢献する企業グループを目指します。

2010年11月制定

環境理念

株式会社サンケイビルは、チャレンジングなデベロッパーとして、
開発から運営そして解体までの様々な場面での環境負荷低減を意識し、
自然との調和を図り、地球環境の保全に努めます。

環境方針

私どもは、環境への配慮を重要課題と捉え、
「環境との共生」を目指し行動します。

1. 法規の順守

環境に関連する法規制及び当社が同意する業界・所属団体等の環境に関する行動規範を順守いたします。

2. 資源・エネルギーの節約

新規開発、既存建物の改修において、環境に配慮した省エネルギーシステムの採用、廃棄物の適正処理を推進し、資源・エネルギーの節約を図ります。

3. 循環型社会への寄与

資源、施設及び設備の再利用・長寿命化を目的とした企画・設計・開発をさらに推進し、廃棄物の削減とリサイクルに努めます。

4. 環境負荷の低減

環境に与える影響を把握し、環境目的及び目標の設定・見直しを行い、CO₂の低減を考慮する等環境改善並びに環境負荷の低減を図り、汚染の予防に努めます。

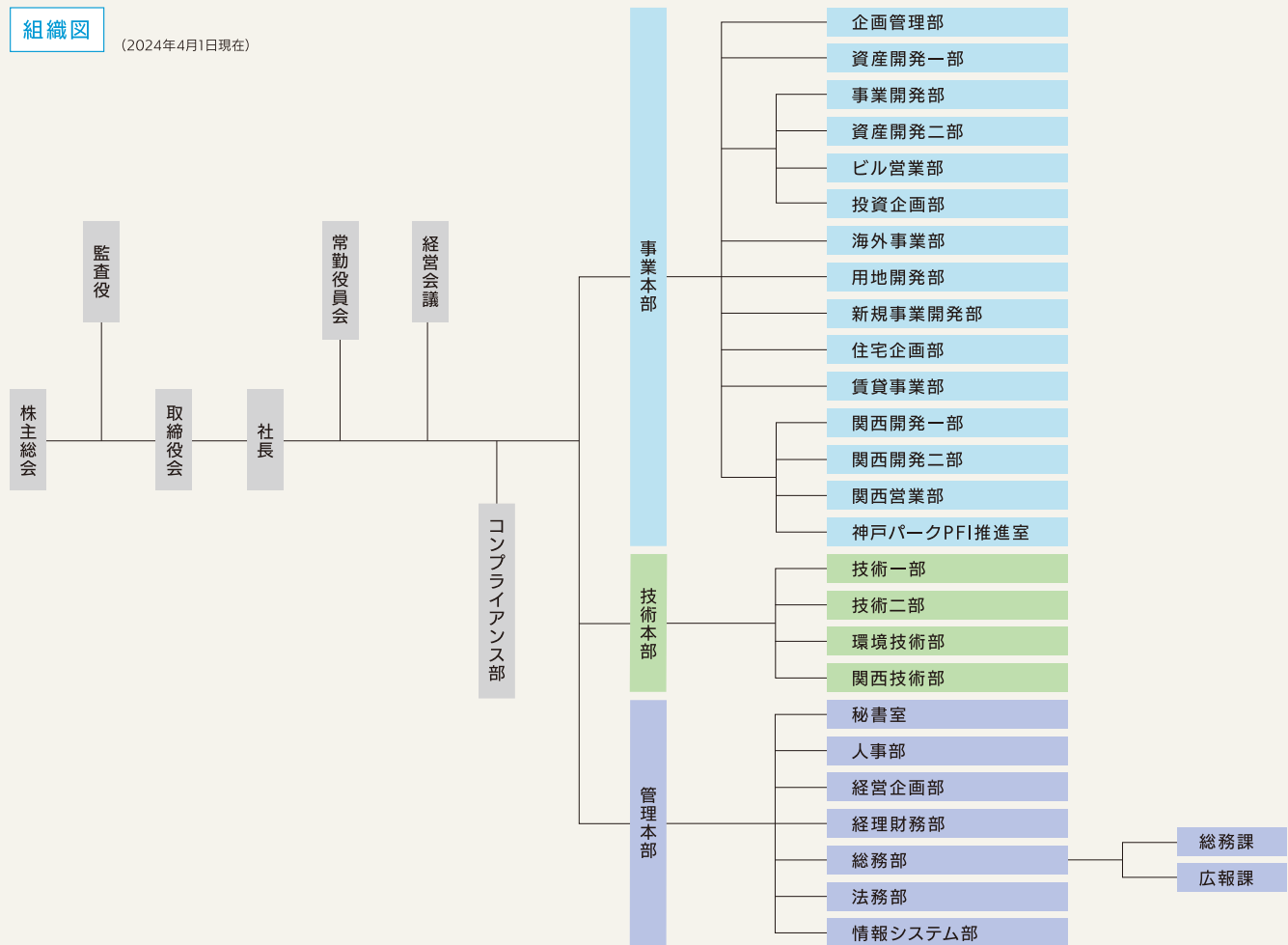
5. 環境管理体制の整備及び継続的改善

環境管理体制を整備し、環境教育により環境に対する社内外の意識を高め、内部監査、経営者による見直し等を通じ管理体制を継続して改善します。

2005年4月20日制定

組織図

(2024年4月1日現在)



フジ・メディア・ホールディングス

フジ・メディア・ホールディングスは3つの事業セグメントで構成されており、サンケイビルは「都市開発・観光事業」に属しています。
ホールディングスの核であり、放送事業、コンテンツ制作、広告・出版、通信販売などを展開する
「メディア・コンテンツ事業」の各企業と連携を図ることで、事業の様々な局面において付加価値を創出していきます。



※都市開発・観光事業については、サンケイビルの主な連結対象を記載しております。
※メディア・コンテンツ事業、その他事業については、フジ・メディア・ホールディングスの主な子会社、関連会社を記載しております。

サンケイビルグループ

株式会社サンケイ会館

飲食事業

〔所在地〕
東京都千代田区神田錦町一丁目19番1号
神田橋パークビル
TEL 03-5577-3811



株式会社サンケイビルメンテナンスサービス

建物清掃事業

〔所在地〕
東京都港区西新橋一丁目2番9号
日比谷セントラルビル
TEL 03-6772-5561



株式会社グランビスタ ホテル&リゾート

ホテル・レストラン事業、水族館事業

〔所在地〕
東京都千代田区内神田二丁目3番4号
S-GATE大手町北
TEL 03-5209-4121



株式会社サンケイビルテクノ

建設エンジニアリング事業

〔所在地〕
東京都千代田区神田錦町一丁目19番1号
神田橋パークビル
TEL 03-5577-3001



株式会社フリーゼアーツ

ホール運営事業

〔所在地〕
大阪市北区梅田二丁目4番9号
フリーゼタワー
TEL 06-6341-3999



株式会社サンケイビルマネジメント

ビルマネジメント事業

〔所在地〕
東京都港区西新橋一丁目2番9号
日比谷セントラルビル
TEL 03-5511-8120



株式会社サンケイビルウェルケア

有料老人ホーム運営事業

〔所在地〕
東京都港区西新橋一丁目2番9号
日比谷セントラルビル
TEL 03-6772-7311



VISAHO JOINT STOCK COMPANY

不動産管理業、不動産コンサルティング業

〔所在地〕
Viglacera Tower, No.1
Thang Long Avenue, Me Tri Ward,
Nam Tu Liem District,
Hanoi, Viet Nam



フジサンケイグループ

フジサンケイグループ(FUJISANKEI COMMUNICATIONS GROUP 略称 FCG 代表:日枝 久)は、77社、4法人、3美術館、約13,000名の従業員からなる日本最大級のメディア・コングロマリットです。テレビ、新聞、ラジオ、出版、映画、音楽、コンテンツの制作・販売・配信、総合通信販売、都市開発・観光などの幅広い分野で長年にわたる実績が高く評価されています。さらに彫刻の森美術館・美ヶ高原美術館・上野の森美術館での文化事業や、内外のマスコミから“文化のノーベル賞”と称賛されている「高松宮殿下記念 世界文化賞」にも取り組んでいます。



沿革

1951年	株式会社産業会館ビルとして設立(資本金3億円・本店大阪市北区)
1952年	大阪サンケイビル本館竣工
1955年	東京サンケイビル本館竣工
1961年	本店を東京都千代田区に移転 大阪証券取引所市場第二部上場 商号を「株式会社サンケイビル」に変更
1963年	ラクチョウビル竣工
1971年	株式会社サンケイフーズ(現サンケイ会館)設立 サンケイ施設株式会社(現サンケイビルテクノ)設立
1974年	広島サンケイビル竣工
1977年	サンケイビル管理株式会社(現サンケイビルマネジメント)設立
1979年	富士建築株式会社(現サンケイビルメンテナンスサービス)を買収 大阪新サンケイビル竣工
1984年	ギンザTS・サンケイビル竣工
1986年	東京証券取引所市場第二部上場
1987年	東京・大阪両証券取引所市場第一部上場
2000年	東京サンケイビルI期竣工
2002年	東京サンケイビルグランドオープン
2005年	ルフォン南平台竣工(分譲マンション第一号) 難波サンケイビル竣工 大阪支店を大阪市北区から浪速区へ移転 日比谷サンケイビル取得
2008年	株式会社ブリーゼアーツ設立 ブリーゼタワー竣工、ブリーゼブリーゼ(商業施設)グランドオープン、サンケイホールブリーゼ開場
2009年	JAビル・経団連会館竣工(大手町連鎖型都市再生プロジェクト 第1次事業)
2010年	サンケイビルグループ「企業理念」制定
2011年	株式会社サンケイビルウェルケア設立
2012年	TOBによりフジ・メディア・ホールディングスグループの一員に 東京・大阪両証券取引所市場第一部上場廃止 ウェルケアテラス氷川台開設(介護付有料老人ホーム第一号) ルフォンプログレ南麻布取得(賃貸レジデンス第一号)
2013年	
2015年	GRIDS秋葉原開業(ゲストハウス型ホテル第一号) 株式会社グランビスタ ホテル&リゾートがサンケイビルグループの一員に S-GATE赤坂竣工(ミッドサイズオフィスビル第一号) VISAHO設立(ベトナムにおける合弁会社)
2017年	X-PRESS有楽町 managed by S-GATE竣工
2018年	ホテルインターゲート京都 四条新町開業(新ホテルブランド第一号) 株式会社サンケイビル・アセットマネジメント設立
2019年	サンケイリアルエステート投資法人が東京証券取引所不動産投資信託証券市場に上場
2020年	Hareza池袋全体開業(豊島区旧庁舎及び豊島公会堂の跡地活用事業) Aloft Tokyo Ginza開業 西梅田サンケイビル(ホテルインターゲート大阪 梅田)竣工
2021年	GRIDSプレミアムホテル大阪なんば開業 箕面森町物流施設プロジェクト竣工(物流施設第一号) 本町サンケイビル竣工
2022年	S-GATE FIT八丁堀竣工 SANKEILOGI柏の葉竣工(自社ブランド物流施設第一号) S-LINKS渋谷竣工(住宅複合型施設第一号)
2023年	ダブルツリーbyヒルトン京都東山開業 須磨海浜公園 一部園地および賑わい施設オープン BLISSTIA箱根仙石原開業(ホテルコンドミニアム・ホテルレジデンス第一号)
2024年	神戸須磨シーワールド・神戸須磨シーワールドホテル グランドオープン キャプション by Hyatt なんば 大阪開業

もっとひとりひとりのなかへ。

デベロッパーであるだけでなく、暮らしの提案者でもありたいと、サンケイビルは思っています。

私たちがお届けしたいのは、喜びや感動のひとつとき。
ビルではたらく人、マンションやシニア住宅で暮らす人、ホテルを利用する人、ひとりひとりの幸せに立ち会いたいと考えています。

私たちがこだわるのは、例えば「サービス」という言葉。
さりげなく心地のいい椅子を用意するように、
日当たりのいい部屋や心からくつろげる空間、ちょっと自慢したくなる街を用意する。
お客さまの笑顔をイメージしながら。

お客さまに先回りして、その思いに応える「サービス」。
それは、新しいサンケイビルの創りあげたい「商品」でもあります。
ビルやマンションを開発するだけでなく、
そこに集う皆さまのひとつときを問い、考えていきたい。

ひとりひとりの声に耳を傾け、ひとりひとりの人生に寄りそい、
ひとりひとりの思いをカタチにしていくこと。
それが、これから進めていく、サンケイビルの新しい仕事。

サンケイビルは、ひとりひとりに幸せを提案するデベロッパーです。

株式会社サンケイビル

東京本社 〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目7番2号 TEL 03-5542-1300	大阪支店 〒556-0017 大阪府大阪市浪速区湊町二丁目1番57号 TEL 06-6633-4033
---	---

本冊子は、FSC®認証を受けた用紙と植物由来のインキを使用し、認定工場において水なし印刷を行うことで、環境に配慮し制作しています。
また、見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
2024.8©THE SANKEI BUILDING CO., LTD.

HP



Facebook



YouTube

